

令和6年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験
第2次選考試験 模擬授業の実施について【中学校数学】

1 模擬授業の内容について

(1) 模擬授業Ⅰ【個別指導】

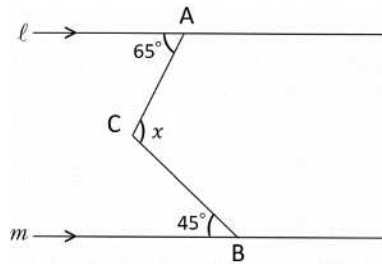
- ・ 学年：第2学年
- ・ 領域：B 図形
- ・ 内容：B(1) 基本的な平面図形の性質
- ・ 概要：個別に指導する場面において、生徒の学習状況を把握しながら、数学的に考える資質・能力の育成につながるよう指導を行う。

あなたは、中学校第2学年の数学科教科担任です。

「平行と合同」の単元の授業で、「平行線と角」の問題として、生徒が次の<問題>に取り組んでいます。

<問題>

下の図で、 $l \parallel m$ のとき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



ある生徒が、点 C を通り、 l と m に平行な直線 n をひいて、 $\angle x$ の大きさを求めました。個人追究の時間は、残り4分間あります。この生徒の学習状況を把握しながら、個別指導をなささい。

※この生徒がどのように考えようとしているかは、指導構想を練る時間に分かります。

(2) 模擬授業Ⅱ【全体指導】

- ・ 学年：第2学年
- ・ 領域：D データの活用
- ・ 内容：D(1) データの分布
- ・ 概要：学級全体を指導する場面において、「四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味」について、具体的な値をもとに留意点を踏まえながら指導を行う。

あなたは、中学校第2学年の数学科教科担任です。

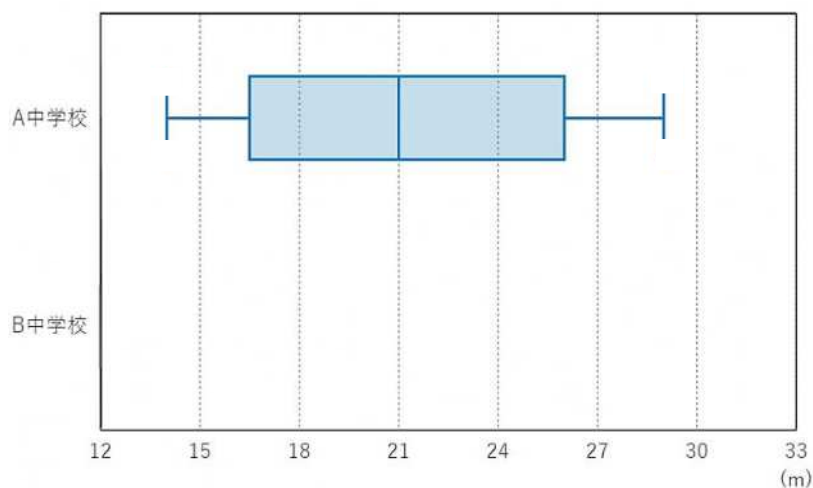
教室にいる中学校第2学年のある学級の生徒全員が、「D データの活用(1) データの分布」の学習に取り組んでいます。

本時は、単元の最後の授業時間で、「四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味」を復習する場面です。

「四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味」について、次のような中学2年生男子ハンドボール投げの記録をもとに、B中学校の箱ひげ図をかいて具体的に全体指導をください。

【中学2年生男子ハンドボール投げの記録 (単位：m)】

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
A中学校	14	16	17	19	21	21	26	26	29	
B中学校										



※B中学校の記録については、指導構想を練る時間に分かります。

2 実施方法について

- (1) 控室で「5分間」指導構想を練る。その後、試験会場に移動し、「4分間」で模擬授業を行う。
- (2) 構想を練る際は、控室に準備された教科書(模擬授業Ⅰ及び模擬授業Ⅱ)や学習指導要領解説数学編(模擬授業Ⅱ)を使用してもよい。
- (3) 構想を練る際は、メモをとることができる。試験会場に持ち込むことができるのは、このメモのみとする。
- (4) 試験会場にある教科書や黒板は、必要に応じて使用可能である。
- (5) 模擬授業Ⅰでは、試験委員を生徒と想定して、生徒の学習状況に応じて個別指導を行う。個別指導の中で、試験委員とやり取りができる。
- (6) 模擬授業Ⅱでは、試験委員を学級の生徒と想定して全体指導を行う。全体指導の中で、試験委員とのやり取りは一切できない。